

CEO MESSAGE

経理、その先へ

産業革命の時代1811年から1817年頃、イギリス中・北部の織物工業地帯でラダイト運動という機械破壊運動が起こりました。機械の利用が広がる中、失業を恐れた手工業者・労働者が集団で機械を壊していった暴動的な活動でしたが、現代では機械と製造量や力で競ったりするようなことはありません。機械と競おうとはせず、早い段階から積極的に利用した生産者の生活が豊かになり、大きく経済が発展してきました。

今は情報革命の時代。AIをより積極的に利用していくことで、労働者の生活はより豊かに変化していきます。

日本の労働人口は急激に減少し、多くの企業が採用難を肌で感じています。日本政府の掲げる「働き方改革」が不可欠な状況です。我々はこの改革の対策の一つの軸である労働生産性向上に貢献することをミッションと考えています。

そして、AIの力で人々を繰り返しの単純作業から開放することで、本当に人でなければできないことに集中できる、自由で有意義な時間を過ごせる社会の実現に向け全力を尽くしています。想像するだけでも、我々の未来は素晴らしいものになっていきます！

代表取締役社長 森 啓太郎

Robotaの特徴

- ①高い読取り精度
- ②証憑の入力と仕訳の自動化
- ③人手より速く正確で低価格

読取り精度が高い理由

- ①独自開発の経理会計業務特化型AI
- ②大量の教師データを継続学習
- ③多数の特許技術



経理会計業務専用 AI-OCR

Robota

領収書・請求書・預金通帳

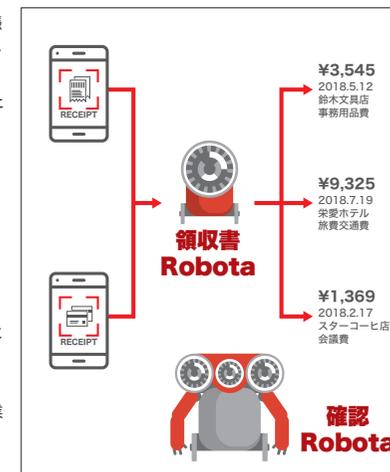
AIにより帳票画像を自動的にデータ化

領収書・請求書・預金通帳などの大量の紙の証憑を手手でシステムに入力すると、とても時間がかかり、またミスも発生します。

AI-OCR **Robota** は、経理会計業務に特化したAIにより、こういった会計証憑の画像を自動認識し、手書き・活字を問わず、記載されている文字・数字を読み取り、自動的にデータ化します。さらに、別のAIである**確認Robota**が、読み取ったデータが正確かチェックします。

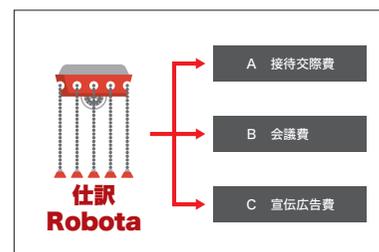
非定型証憑に対応した学習済みAIですので、事前の追加学習やテンプレートの定義をすることなく、すぐに高い精度を発揮することができます。これにより、貴社の経費精算や会計業務において、人手による入力業務の負担が大幅に低減します。

Robota はクラウドサービスですので、導入企業は初期開発と保守運用の負担なく、常に最新の経理業務専用AIサービスを利用し続けることができます。



自動仕訳

AIにより勘定科目を推論し自動的に仕訳を起票



数十万件の実際の仕訳データを元に開発とディープラーニングしたAIにより、読み取った金額や取引先等の

データを元に自動で仕訳(勘定科目推論)をします。ルールベースで設定を作成する自動仕訳とは異なり、過去の会計データを元に仕訳を行うため、高い精度での自動仕訳を実現しました。

さらに、自社のデータで学習することにより、企業ごとの科目選択のカスタマイズを行うことが可能です。

領収書Robota等と連携することにより、貴社の経理会計業務の自動化を推進します。

申請書の台紙切取り

各社経費申請で利用される台紙に添付された証憑から、領収書を1件ずつ認識し、自動的に向きを整え、データ化します。



台紙切取 Robota

カスタム・ソリューション

電気、ガス、水道などの公共料金や固定資産関連等、会計関連書類を学習し、読取りを行うAIを提供するカスタム・ソリューションを提供します。

RPAベンダーと連携し、RPAによりお客様の経理会計システムやERPシステムへの入力を行うことも可能です。